

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	医療問題調査費	担当部局庁	医政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度～	担当課室	総務課、指導課 救急・周産期医療等対策室		課長:池永敏康		
会計区分	一般会計	施策名	IV-1-1 地域の医療連携体制を構築する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	我が国における医療体制の一層の質的な充実等を図るための検討を行う。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	我が国における医療体制の一層の質的な充実等を図るため、現在の医療体制の問題やあり方等について検討会を開催して、有識者を招聘し検討を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	23	19	20	20	49
		補正予算					
		繰越し等					
		計	23	19	20	20	49
		執行額	18	14	17		
	執行率(%)	78.3%	73.7%	85.0%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	報告書の作成、制度改正等への反映	成果実績			報告書	報告書骨子案まで作成	-
		達成度	%		100	89	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	医療に関する検討会等の開催数	活動実績 (当初見込み)			5回	8回	-
						(回)	(回)
単位当たりコスト	18(百万円/検討会等)	算出根拠	【医療情報提供】 検討会等開催費÷10回(平成22年度実績)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	6	11	災害医療対策検討経費、終末期医療に関する調査検討経費、 医療対話仲介者(仮称)調査事業、無過失補償制度等検討会、			
	職員旅費	0.2	6				
	委員等旅費	3	7				
	庁費	11	14				
	社会保障関係情報化業務庁費	0	9				
	保健福祉調査委託費	0	2				
	計	20	49				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	—	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	死因究明に資する死亡時画像診断の活用に関する検討会報告書がまとめられた時には広く国民に伝えていく。
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	△	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	東北地方太平洋沖地震によって予定していた検討会が延期になり、検討会報告書のとりまとめが次年度になった。		
	予算監視・効率化チームの所見		
一部改善	本事業の必要性は認められるところではあるが、執行単価や事務管理経費等を見直すことにより予算の縮減を図る必要がある。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
一部、新規検討会を開催する等のためトータルでは増額になっているが、既存事業については、単価の見直しや事業経費の削減を行った。(▲4百万円)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

厚生労働省
17百万円



A. 事務費
17百万円
(謝金、旅費、庁費等)

会議出席者への謝金・旅費の支払、消耗品等の
購入など

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.事務費			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
諸謝金	会議出席者に対する謝金	3			
委員旅費	会議出席者に対する謝金	3			
庁費	会議消耗品、印刷製本等	11			
計		17	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					